

大山小学校が創立150周年を迎えました

～児童、先生、保護者、地域の方々 150人で

想いをつなぐけん玉リレーに

チャレンジしました～

楽しさ自給率の高いまちへ

だいたせん

広報
DAISEN

2023
No.233
1



- 主な内容
- 2 新年あいさつ
 - 3 まちの話題
 - 4 空き家活用通信
 - 6 きょういく通信
 - 9 うるおい通信
 - 10 人権のつぼ
 - 11 お知らせ



新年あけましておめでとうござ
います。

町民の皆さまにおかれまして
は、つつがなく新しい年をお迎え
のこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスへの
対応が依然として続く一方で、二
月来のロシアによるウクライナ侵
攻などの国際情勢が日々の生活に
も様々な形で影響を及ぼし、まさ
に相互依存の国際社会を実感した
一年となりました。ウクライナに
一日も早く平和が回復されること
を願ってやみません。

大山町政においては、人口減少
や地域産業の活性化等の課題に議
会、町民の皆さまのご理解とご協
力をいただきながら取り組んでま
いりましたが、全国大会での優勝
や上位入賞を果たされた方々に励
ましをいただいたり、空き家を活
用した新店舗が生まれるなど、少
しずつではありますが、町内に新
しい息吹が感じられ始めたのでは
ないかと思えます。

また、海から山まで魅力いっぱ
いの大山町の特性を生かす「アウ
トドアライフ構想」をスタートさ
せ、現在、海の拠点整備や自転車

活用の取組を進めています。この
アプローチを通じ、住民にも訪れ
る人にとっても、楽しさ自給率の
高いまちを実現し、健康作り、観
光、産業振興につながるものにし
ていきます。

今年の干支は「卯」ウサギです。
ウサギの多産に着目して米国の作
家スタインベックは「アイディア
はウサギのようなものだ。二つを
得たら、その扱いを学び、すると
すぐに十二になる」と語っていま
す。大山町はタレントあふれる
方々が在住するとともに周りに強
力な支援者も多いポテンシャル高
い町です。内外の英知を呼び込み、
優れた構想・企画を練り上げ、実
施に移し、その同心円に更なるア
イディア、活動が展開していく、
そのような町政の実現を本年の抱
負といたします。町民の皆さまの
ご協力をどうぞよろしく願いま
したします。

新しい年が皆様にとって実り多
き素晴らしい一年となりますよう
心から祈念いたします。

初日まつ 心しづかに たかぶりぬ

(昭和の俳人 富安風生の句)

ご寄付ありがとうございます

町の進める地方創生事業に対し、米子市に本社のある建設資機材リース等の事業者であるIMF株式会社から「企業版ふるさと納税」としてご寄付をいただきました。

贈呈式が11月10日に行われ、美田耕一郎代表取締役社長は、「大山町の地方創生事業に賛同します。観光事業の振興とともに将来を担う子どもたちのための教育事業などにご活用いただきたい。」と話されました。

寄付金は、「レンタサイクルシステム構築検証事業」や「子育て負担軽減プロジェクト」などに活用させていただきました。



▲IMF株式会社的美田代表取締役社長（左）

祝 農林水産大臣賞受賞

11月10日、「全国林業経営推奨行事」において、赤松の清水泰しみずやすしさんが農林水産大臣賞を受賞されました。

清水さんは、県内のマツ材生産がマツクイムシ被害により減少し、素材生産量も極めて少なくなっている中で害虫被害から守り、長尺で大径、色合いの美しい優良材として、「大山アカマツ」の生産を続けておられます。

大山の麓に広がる所有林を先代から継承し、木材市場への定期出荷や、択伐（抜切り）施業による持続的な森林経営、森林・林業教育の授業等を実施し、その取り組みが評価されたものです。



▲受賞された清水さん（中央）

大山町総合防災訓練を実施しました

11月6日（日）に、地震・津波発生を想定し、大山消防署、琴浦大山警察署及び町建設業協議会の協力と20集落の参加のもと、地震発生時及び応急段階における災害対策本部運営、住民避難や情報伝達訓練を実施しました。

訓練は、午前9時にサイレンと緊急地震速報を合図に開始。地震の揺れから身を守るためのシェイクアウト訓練（参加者がその場で身を守る行動を一齐に行う訓練）の後、集落による避難訓練や被害状況を災害対策本部に伝えるなど地震発生初期の対応方法手順などを確認しました。

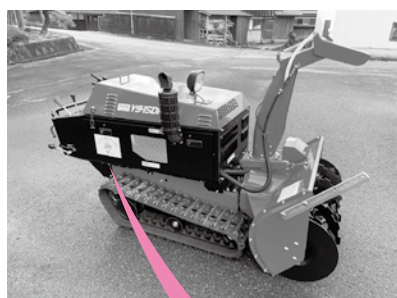


▲災害対策本部運営訓練の様子（本庁舎）

コミュニティ助成事業により「除雪機」が整備されました

11月25日、前自治会に除雪機1台が導入されました。これは宝くじの社会貢献広報事業の一環として、財団法人自治総合センターが行う「コミュニティ助成事業」が活用されたものです。

これにより前自治会では、「皆で協力して除雪しよう」と、集落内の除雪の出動態勢を整えました。



◀雪が降っても安心！



▶宝くじマスコット「クーちゃん」

あなたの 空き家 活かせませんか？

Vol.18

空き家活用通信

お正月にみんなでチェック!!

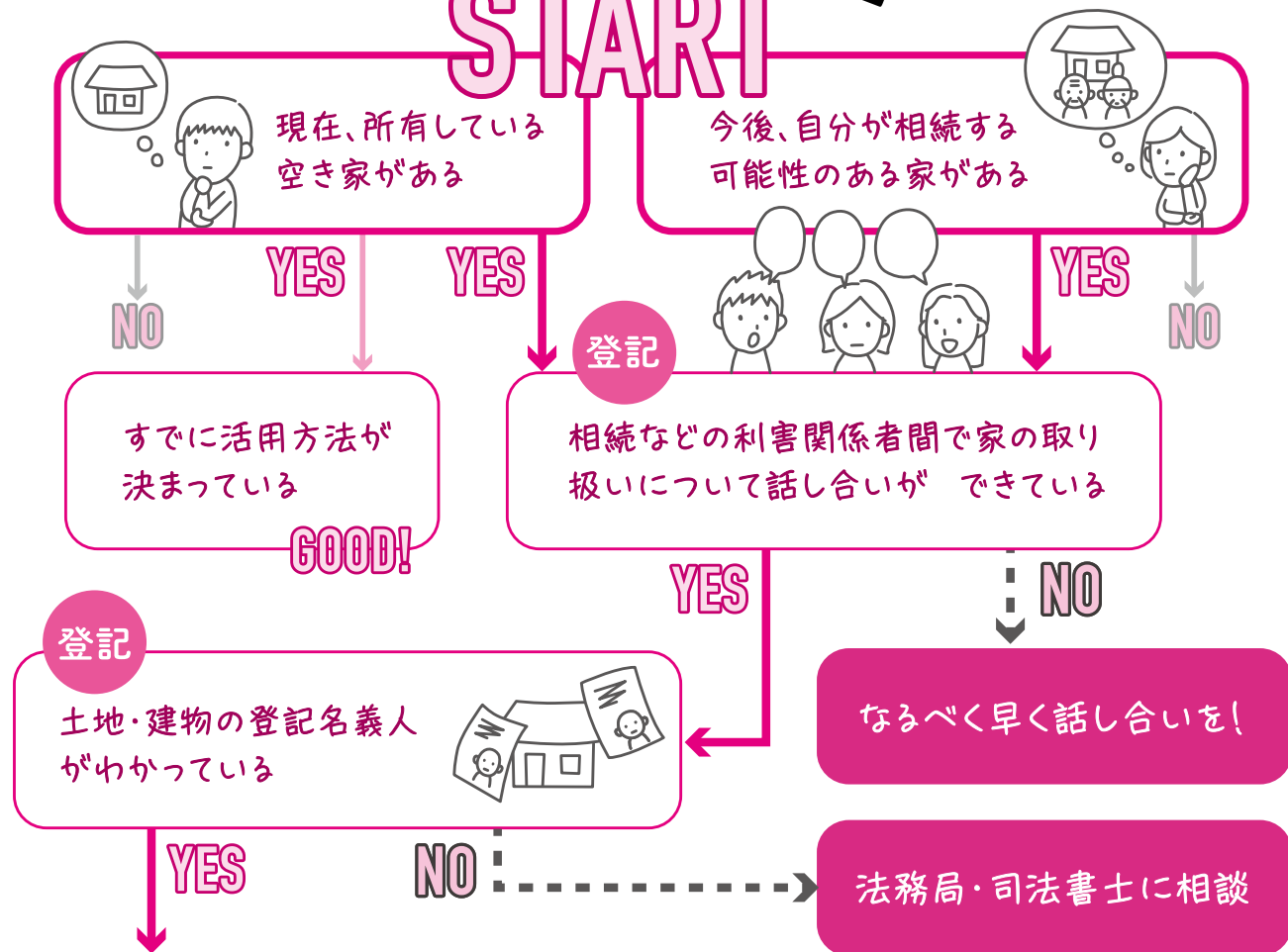
空き家 チェック

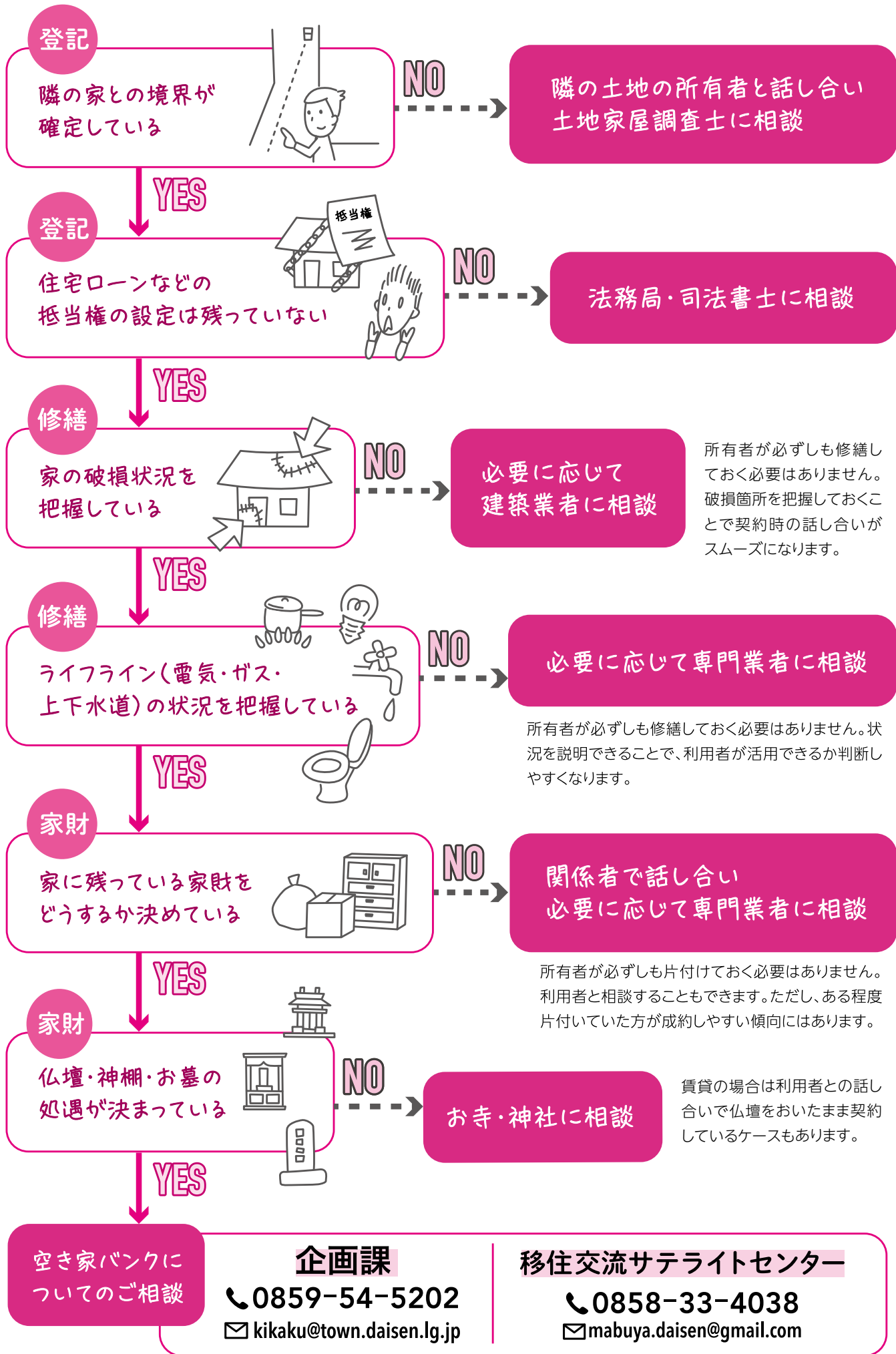
空き家バンクによりマッチングした際にスムーズに取り引いた
だくため、登録の際に確認して
いただきたい条件をいくつか設
定しています。空き家バンクの
登録に限らず、不動産を取引さ
れる際には必要になる内容も多
く含まれています。

空き家の利用を希望されたい
方が現れても、条件が整って
ない状態では、活用の機を逃し
てしまうこともあります。

まだ空き家になっていない家
もこの機会に家の状況を確認し
てみてはいかがでしょうか？

START





寄贈ありがとうございます

保育所にサッカーボール・ゴール

鳥取県サッカー協会様から、町内保育所（5施設）にサッカーボールとサッカーゴールを寄贈していただきました。

町内の保育所では、平成25年度から、協会の方と一緒にサッカー教室を行っています。これは、ボール遊びや仲間との協力作業を通して、スポーツの楽しさを伝えることを目的としています。

子どもたちは、キャラクターがデザインされた新しいボールとゴール

で元気いっぱいサッカーを楽しんでいます。



▲ドリブルでGO！

だれでも体験！

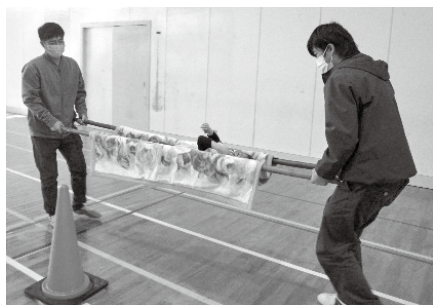
楽しく防災スタンプラリー！

大山公民館大山分館

11月20日、大山公民館大山分館とまちづくり大山共催で毎年恒例の防災研修会が行われました。今年はその体験型の防災ミッションに挑戦し、スタンプを集めます。水消火器を使ったあてゲーム、新聞紙で簡単なスリッパ作り、防災クイズ、非常食の試食、竹と毛布で簡易担架を作る体験など、ゲーム感覚で災害時に役立つ技術や避難時の注意点などを学びました。

また、自宅の不用品を整理することで減災に繋げようと、大山もった

いなない市（不用品譲渡会）を同時開催し、多くの方にご来場頂き、にぎやかな防災研修会となりました。



▲竹と毛布で担架作り

健康な心と身体づくりをめざして

「目きらきらキャンペーンの取り組み」

名和さくらの丘保育園

名和さくらの丘保育園では、健康な心と身体づくりをめざし、3歳以上児が名和地区の小中学校と時期を合わせて「目きらきらキャンペーン」に取り組んでいます。

キャンペーン期間中は、設定されたルールや目標が達成できたら、チャレンジカードに色を塗っていきます。園が設定した目標のほかに、家庭でも目標を決めていただき、「お風呂洗いをする」、「洗濯物をたたむ」などのお手伝いルールにチャレンジした家庭もありました。「おうちの人にだっこしてもらおう♡」は、大人も子どもも「ほっこり」することができ、毎回好評です。秋のキャンペーンでは中秋の名月に合わせ「お月さまを見てみよう」の項目を設け、月を毎日眺めることにチャレンジした家庭も多くありました。

家庭からは、「チャレンジの日だけでなく少しずつ習慣にしていきたい」、「大人のほうがメディアに頼っているのかなと考えさせられた一週間だった」などの感想が届きました。家庭での過ごし方を見直すきっかけになっているようです。

秋のキャンペーンで「あいさつをしよう」の項目に色が塗られていない家庭が多かったことから、十一月には年長組があいさつ運動を行い、気持ちの良い「おはようございます」のあいさつでみんなを迎えてくれました。

家庭と連携し、毎日の積み重ねで良い生活習慣を身に付け、健康な心と身体づくりに今後も取り組んでいきます。

チャレンジカード

名和さくら保育園

～おうちでできること～

チャレンジ項目	10月7日(木)	10月8日(金)	10月9日(土)	10月10日(日)	10月11日(月)
あいさつしよう！	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
お月さまを見てみよう！	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
お風呂洗いをしよう！	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
洗濯物をたたもう！	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
おうちのひととほっこりしよう！	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
マナーゲーム	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
お月さまを見てみよう！	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
お風呂洗いをしよう！	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
洗濯物をたたもう！	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
おうちのひととほっこりしよう！	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

▲目きらきらキャンペーンのチャレンジカード



▲年長児がお手本になってあいさつを見せてくれました

元日マラソン大会参加者募集

新年の幕開けをマラソンで迎えましょう。名和神社に初詣をしてからスタートします。

◆日時 1月1日(祝)
午前10時集合

◆場所 名和神社駐車場発着

◆コース

2km(新坪田周回コース)
6km(トレセン往復コース)

◆その他

事前申込み不要で参加料無料
社会教育課

☎0859-54-5212

仲間を信じてタスキをつなげ!

11月23日(祝)、町駅伝競走大会が名和陸上競技場で行われました。

一般から小中学生まで14チームが参加し、各部門で熱戦が繰り広げられました。

大会結果は次のとおりです。

【一般男子】

優勝 大山RC-A
2位 大山RC-B
3位 大山陸上シニア

【一般女子】

優勝 大山RC

【中学生男子】

優勝 大山ランニングクラブ

【小学生】

優勝 大山陸上A
2位 トレリス大山SC
3位 大山陸上C



▲勢いよくスタート!

第4回 大山町まるごと講座(名和公民館)を行いました

名和一族の謎(初級編)

11月6日、講師に鳥取県立博物館学芸員の山本隆一朗さんと名和歴史研究会の金田千義さんをお迎えして、鎌倉時代末期、後醍醐天皇を助けたことで日本史に名を残した名和の武将「名和長年」とその一族にスポットを当てた講座を実施しました。

まずは公民館で山本さんから、貴重な資料のスライドを見ながら、名和家の興隆と時代背景についてお話を聞きました。山本さんからの「名和一族についてはまだまだ分からないこと事も多く、謎に包まれている」というミステリアスなお話は皆さんの探求心をくすぐります。



▲山本さんから中世の古文書から知り得た事実を中心に話を聞きました

講演の後は、外に出て名和一族のゆかりの地を巡りました。初めに、後醍醐天皇に尽くした名和長年を主祭神として、その一族42名をお祀り

している「名和神社」へ。境内にある太鼓殿に置かれている千年ケヤキから作られた太鼓にも触れ、参加者からは感嘆の声が上がっていました。



▲名和神社で金田さんの解説を聞く参加者

次に坪田にある「氏殿神社」へ行き、神社の由来と境内に建っている「故伯耆守名和君碑」の解説を聞き、参加者の中には初めて訪れた方もあり、皆さん興味深そうに見学していました。

最後は名和行高・長年父子2代の館跡の一部と言われている「名和公屋敷跡」へ行き、この土地が川に挟まれた要害の地であったことや、敷地内に建っている「名和神君碑」についてのお話を聞きました。

今回は地元の実在した人物に触れる良い機会になったようで、次回の実施を希望する声を多数いただきました。

一緒に学びあう仲間づくりに参加しませんか？

生涯学習・社会教育の未来についての第2弾イベントとして、トークセッションを実施しました。

人生100年時代と言われている昨今、これからの働き方や暮らし方に注目が集まっています。7月5日に行った前回イベントでは、「共に学びあえる仲間づくりを行い、そのコミュニティで企画から実践まで行われることが大切で、公民館や図書館がその活動の場であるといい」と参加者みんなでも共有しました。

その第2弾イベントとして、11月23日に行った大山町総合文化祭のステージにて、大山町社会教育委員・公民館運営審議会委員を含め4名のゲストにご出演いただき、トークセッションを実施しました。

今回は、町内の公民館（大山・名和・中山）が、老朽化を迎えている現状を踏まえ、今後の建て替えを視野に入れた生涯学習・社会教育の未来をテーマとしました。お昼の時間帯ではありましたが、会場には60名程度の観覧があり、そもそも社会教育とは？といったことから、これからの学び方や暮らし方、学びを行う場の活用方法について耳を傾けました。

浅田良一さん

（大山町公民館運営審議会会長）

町内の公民館事業について内容の確認を行っている。委員になる前から名和の通学合宿など関わってきた。住民活動は、自発的な調査と実践が行われることが重要と感じた。小さい子から高齢者まで集まってゆっくりできる場があるといい。これからどう行動していくのかも参考となった。頑張りたい。



門脇明子さん

（大山町社会教育委員協議会副会長）

町の社会教育の内容の確認を行っている。合併時から委員活動してきた。今の大山町は、移住アーティスト、地域自主組織の活動など多種多様。みんなが足を運びたいと思える場所や文化活動の核は必要と感じる。これまでの魅力的なところは守りながら、各団体の活動や新しい風を交ぜ込んで、楽しさ自給率の向上を目指したい。

岡本圭司さん

（北栄町副町長）

公民館活動は、つながりの場の提供や、子どもたちには学校ではできないことの実践ができる。北栄町では、まちづくり活動として住民を巻き込んで調査から計画づくりを行う取り組みを始めた。住民の興味関心がスタート。仮説を立てて学んで試行錯誤する。まさに、「まちをつくるエンジン」である。建物建設に全てを盛り込むことは難しい。住民みんなが参加し、「こうあったらいいな」を持ち寄って、どれをやっていくのか議論を起こしてほしい。



伊藤俊徳さん

（Work Design Labパートナー）

社会教育は、地域の色が出るし、地域の力が体现される。共に助けあう共助の領域と感じる。人生100年時代で多様化している。昔は教えてもらうであった学びは、現在の社会では、創造・参加型へ変化してきた。全国には地域課題を住民参加で解決する取り組みが出てきている。早い段階で意見を入れられるよう議論に参加すれば、納得感を感じる。こういった活動自体が生涯学習であり、公民館を軸に学びを作っていきましょう。

施設・設備があって活動ができるのではなく、必要な機能は、そのまちで行われるみんなの主体的な活動があるからこそ見えてきます。子どもも学生も若い方も社会人も高齢者もみんな、共に学びあえる仲間づくりを行い、そのコミュニティで実践する取り組みがたくさんできるようにし、この「まちをつくるエンジン」を公民館がしっかり支援していくような環境をつくっていきたくと考えています。

公民館建設については、町内に出向き、公共施設の在り方や建設への意見を広く集める予定にしています。みんながワクワクする、行きたいと思える拠点をみんなの「参加」から作っていきましょう。

☎ 社会教育課生涯学習室 ☎0859-54-5212



町立図書館本館 ☎0858-49-3010
名和分館 ☎0859-54-2688
大山分館 ☎0859-53-3003

図書館一斉「特別蔵書点検」のお知らせ 令和5年1月23日(月)～1月26日(木)

特別蔵書点検とは、図書館を利用するみなさんに、より迅速で快適なサービスを提供するために、資料の蔵書を1冊ずつ確認し、調査処理することです。機械で資料コードを読み取り、最終的には所在不明の本を探します。

期間中は、本館・分館ともに休館となり、ご利用のみなさまにはご不便をおかけします。

図書館の「おみくじ」

《全館》

新年に来館すると「おみくじ」がひけます。「おみくじ」に書かれている「もう1冊」を借りてみてはどうでしょう。



新年は、本館は6日(金)、
分館は4日(水)から
平常どおり開館します。



1月の図書館

8日(日) 10:00～10:30

おはなし図書館(本館)

17日(火) 14:00～15:00

本の修理見学会(本館)

『Myスキルステップアップコーナー』 アンケート実施中!

皆さんのお仕事応援コーナーが、より良いコーナーになるようアンケートを実施しています。充実すると良いと思われる分野や本、資格習得本などご意見をお寄せください。アンケート用紙は図書館にあります。

※コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、中止となる場合があります。

----- 図書を紹介 ～新しい本の一部を紹介します～ -----



一般・文学

水底のスピカ/乾 ルカ

永遠年輕/温 又柔

私はだんだん氷になった/木爾 チレン

歳時記夢幻舞台24の旅/高樹 のぶ子

小説作法の殺人/免条 剛

麻阿と豪/諸田 玲子

方舟/夕木 春央

作家の老い方/草思社

その他

歴史をこじらせた女たち/篠 綾子

エリザベス女王/日経ナショナルジオグラフィック

彼女はなぜ、この国で/和田 浩明

ジェンダーのとびらを開こう/村田 晶子

1日1杯の血液のおそうじスープ/栗原 毅



みその本/飛田 和緒

切手デザイナーの仕事/間部 香代

児童書・絵本

すごすぎる身近な植物の図鑑/鈴木 純

名列車透視図鑑/松島 浩一郎

おいしい魚ずかん/上田 勝彦

黒と白のあいだで/斉藤 洋

私立探検家学園①/斉藤 倫

なりたいわたし/村上 しいこ

パンどろぼう おにぎりぼうやのたびだち/柴田 ケイコ

リスタクシー/もとやす けいじ

郷土

鳥取県教育の源流 遠藤董/遠藤董先生顕彰会

とっとりSDGs/柳谷 由里

※その他の本についてはホームページをご覧ください。

人権・同和教育推進者養成講座（PTA対象）に参加して

【性の多様性から『じぶん』について考える】

「スカート、はいてもいいんだね」性の多様性がテーマの講演会で紹介された、スカートをはきたい幼い子どもの言葉だ。

人はいつごろから性の違いを意識するのだろうか。このエピソードに登場するこの子にとって、性の悩みからの解放を意味する言葉だったのだろうか。ただスカートに興味があっただけではないのか。そんな反論的な視点も入れながら聴いていた。与えられた視点を追うだけでは、人権学習の答えは見つからないと思うから。

私は、多様性を認めることが差別をなくすことにつながると信じている。少なくとも、性自認や性的指向の分類をいくつ言えるかが人権意識のバロメーターではないはずだ。そもそも、多様なものを分類するなんてできるのかということ。「あたりまえ」や「思い込み」を捨ててみよう。

冒頭の言葉について、あれやこれやと思考が一回りしてやっと気づいた。この「スカート」には、性自認の尊重という視点だけではなく、社会の「普通」という価値観に邪魔されて「自分」を隠して生きている人たちがいる。その背景への気づきが重要だということ。「普通」とか「あたりまえ」とかが、あくまで平均で中央値だと思っている人たちにとっての価値観や思い込みでしかないとしたら。問題なのは、この「普通」が性的マイノリティの人たちの生きづらさの上に成り立っていること。「私はこれまで出会ったことも聞いたこともない」と思っているのに、それは存在しているのに「見えない人」にされてきた社会の仕組みによる差別の仕業なのかもしれない。

自治体などが実施する人権セミナーや講座は、住民一人ひとりが偏見や差別によって「見えない人」にされてきた性的マイノリティの人たちのことを省みる機会になる。もっと良いのは会話をすること、それぞれの人の考えを聞き合うこと。そこで、十分かなと思っていた自分の考え方をひっくり返すような視点に気づくかもしれない。それが学習であり、人権教育が継続的でなくてはならない理由なのかなと思う。

第7回みんなの人権セミナー 兼 心の健康づくり講演会

- ◆日時・場所 1月25日（水）19：00～20：30 人権交流センター
 - ◆講師 廣澤あすか氏（臨床心理士・公認心理士・スクールカウンセラー）
 - ◆演題 「コロナ禍における心のありよう、持ちよう、ふれよう」
＜内容＞ コロナ禍のいま、自分自身が感じていること、起きていることを立ち止まって考えてみませんか？
家族や職場、仲間同士で支えあっていくために、まず自分自身をケアしましょう。
 - ◆申込締切 1月16日（月）
 - ◆その他 ①託児、手話通訳等を希望される場合は、人権推進室に申し込んでください。
②コロナウイルス感染症の状況によっては、中止させていただく場合があります。
③健康対策課と共催事業です。
- 申・問 福祉介護課人権推進室（人権交流センター内）
☎0859-54-2286 ☎0859-54-2413

気軽にご相談ください

新しい民生委員・児童委員が決まりました

厚生労働大臣から民生委員・児童委員55人と主任児童委員3人が新たに委嘱されました。

今回の任期は、令和7年11月30日までの3年間で、地域に密着した幅広い福祉活動に携われます。委員さんは、社会奉仕の精神をもって活動していただく無報酬のボランティアです。具体的には、住民の皆さんが抱える生活上の問題や、高齢者・児童福祉等の相談に応じたり、助言や情報提供を行ったりします。また、援護が必要な方の見守りや、地域と行政とのつなぎ役としてもお世話いただきます。

各委員さんの担当地区は次のとおりです。

<令和5年1月1日現在>



[敬称略]

(中山地区)

氏名	担当地区
澤田 宗博	羽田井・萩原
渡邊 明美	束積・八重
赤川 勲永	樋口・石井垣
小倉 博貴	潮音寺・栄田・春日・因ノ庄・ナスパルタウン
高塚 賢治	内蔵・中山口・阿弥陀山・金屋
前田 美春	下田中1区・2区・浜ノ上団地・中林
野口 勇	植松・南御崎・北御崎・中山Mコーポ
小谷 貴美子	下甲・赤坂・曲松
山下 一郎	退休寺・報国・さざんか台団地
福留 邦彦	高橋・殿河内
山本 尚三	上市・下市駅前・中池谷・西住吉
小原 啓一	塩津・中尾・住吉
藤川 善照	岡・下市
井上 アツ子	松河原
井上 諭	長野・庄田
圓田 章三	林之峯・大中尾・二本松
細谷 博高	主任児童委員

氏名	担当地区
阪本 京子	御来屋7区・8区・9区・10区・11区
浅田 良一	御来屋南区・みどり区
近藤 忠史	上前谷・下前谷
欠 員	上木料・下木料
谷野 昭義	倉谷・小竹・峯小竹
欠 員	上坪東・上坪西・八景台
木口 和志	下坪・かみのなるタウン
森安 幹人	西坪・駅前・ひかりが丘
二宮 くに子	陣構・楽仙・神田
小谷 篤子	主任児童委員

(大山地区)

氏名	担当地区
山根 譲	上万・平田
入澤 由美	安原・保田・富岡・あずみの郷
金田 哲明	妻木・稲光
藪田 佳奈	長田・荘田
山根 美和子	上野・福尾・大山口団地・新団地
欠 員	大山口・新栄
今中 成巳	所子・栄
瀬尾 悌二	平木・神原・上中高・野田
浅田 妙子	中高1区・2区
坂田 智恵美	中高3区・西区
河本 多栄子	清原・唐王・末長・ニューヴィータ
辻田 賢次	末吉・国信
朧山 正伸	大山
小林 輝美	前・飯戸・種原・明間・あけまの森
中田 眞理	蔵岡・別所・原・畑
荒金 恵美子	佐摩・今在家・今在家住宅
遠藤 昇	坊領
杉森 邦男	平・宮内
伊澤 友美	赤松・中横原・美野留・下横原・一の谷・大谷
登倉 千恵子	香取・香取弥生・香取上・香取下
森田 倫子	主任児童委員

(名和地区)

氏名	担当地区
杉原 雄嗣	富長東・中・西
吉本 信裕	古御堂・文珠領・古原
押村 克彦	茶畑・押平・中村
齋藤 淳	東・西・上・南高田
松田 渡	押平1区・上福
松田 博明	押平2区・3区
欠 員	塚根・大塚・福田・大雀・千歳
清郷 雅秋	坪田1区・2区・3区・新坪田
真島 智和子	梶原・東谷・門前
松田 清司	旧奈和・栃原・渡道
影山 雄司	下大山・上大山・宮団・新高田
神田 源	御来屋東区・1区・のぞみ区
後藤 英紀	御来屋2区・3区・港区
諸遊 雅照	御来屋4区・5区・6区



ごみ出し困難者への戸別収集が始まっています

高齢者や障がいのある方などで、ごみステーションまで自力でごみを出すことが困難な方を対象とした自宅敷地内での戸別収集を実施しています。

<対象となる世帯>

次の①から④の要件をすべて満たす必要があります。

①町内在住

②ア～エのいずれかに該当する方のうち、歩行が困難であると認められる方、歩行に介助者の支援が必要であると認められる方、そのほか移動に配慮が必要であると認められる方

ア 75歳以上の方

イ 身体障害者手帳の視覚障害又は肢体不自由2級以上である方

ウ 精神障害者保健福祉手帳の2級以上である方

エ アからウまでに掲げる方と同等であると町長が認めた方

③一人世帯または上記②のア～エまでに掲げる方のみで構成されている世帯

④親族などの協力を得ることが困難であること



<申請から支援までの流れ>

- 1 住民課へ相談
- 2 申請書を住民課へ提出
- 3 対象者要件の確認後、**面談・実態調査**を実施し、利用の可否を決定
- 4 利用が決定したら、収集開始の日程調整を行い、戸別収集開始

☎ 住民課 ☎0859-54-5210



猫の飼い主さんへ



いろんな利点がある「不妊去勢手術」をしましょう

- ・発情期特有の困った行動を予防できます。
- ・猫は繁殖力の強い動物です。もらい手のない子猫が生まれることが避けられます。



大切な猫を守る「室内飼い」をしましょう

- ・交通事故や病気、ケガを避けられます。
- ・糞尿の被害、鳴き声、畑あらしなどのご近所トラブルがなくなります。

※環境を整え、飼い主がコミュニケーションをとることで、猫は室内飼育でも十分に幸せに暮らせます。



迷子にならないためにも、飼い主の連絡先がわかる首輪や名札を装着しましょう

☎ 住民課 ☎0859-54-5210



ごみ分別促進アプリ

『さんあ〜る』をご利用ください！

ごみの収集日や分別方法に悩んだことはありませんか？

『さんあ〜る』は、スマートフォンやタブレット端末で、ごみの収集日の通知や分別方法の確認ができるアプリです。



▲こちらからダウンロードできます

※無料アプリですが、利用には通信料がかかります。

※ダウンロード後にアプリを立ち上げ、該当の地区を選択してください。



新型コロナワクチン接種について

オミクロン株対応ワクチン個別接種

町内4つの医療機関で接種を受けることができます。ご希望の方は各医療機関の予約電話番号にお電話でご予約ください。

◆**対象** 従来のワクチンで1・2回目の接種を完了した12歳以上の方。

3～5回目の接種として、前回の接種から3か月経過後に1人1回受けることができます。

実施医療機関	佐々木医院 (田中646-1)	名和診療所 (御来屋467)	大山口診療所 (末長483-3)	大山診療所 (今在家475)
接種日時	1月14日(土)、2月18日(土) 14時～17時	1月26日(木) 14時～16時	2月9日(木) 15時～16時30分	2月2日(木) 14時～16時30分
予約受付日時	月・火・水・金曜日 9時～12時、14時～18時 木・土曜日 9時～12時、14時～17時	月～木曜日 13時30分～16時30分	月・水・木・金曜日 12時30分～14時30分	月・水・木・金曜日 14時～16時30分
予約電話番号	(0858) 58-2055	(0859) 54-2068	(0859) 53-3990	(0859) 53-8002

◆**使用予定ワクチン** ファイザー社製オミクロン株対応2価ワクチン (BA.4-5対応)

県営接種会場でも接種が可能です。

詳しくは、鳥取県ホームページをご覧ください。健康対策課にお問い合わせください。

乳幼児(6か月～4歳)及び小児(5歳～11歳)の接種

対象の方に接種券をお送りしています。ご希望の方はお早目にご予約ください。

大山町外から転入された方へ

前住所地で前回の接種を受け、大山町に転入された後に次回の接種を希望される方で接種券が届かない方は健康対策課にご連絡ください。

☎ 健康対策課 ☎0859-54-5206 ☎0859-54-5087



新型コロナウイルス感染症PCR等検査費助成金の申請は令和5年2月10日までです

町民の感染への不安解消と未然に感染症のまん延を予防するために、新型コロナウイルス感染症PCR等検査について全額助成します。

申請期限までに申請をお願いします。

◆対象者

検査時に大山町に住所を有する者

*ただし、他から助成を受けている者、町税滞納世帯、感染者および濃厚接触認定者は対象外とする

◆対象となる検査

- ・核酸検出検査 (PCR法等、LAMP法)、抗原定量検査、抗原定性検査のいずれか
- ・医療機関で受ける検査または検査機関等からキットを受け取る検査

◆**対象となる検査期間** 令和4年2月1日～令和5年1月31日

◆**助成回数** 1人につき2回

◆**申請期限** 令和5年2月10日

◆**申請場所** 健康対策課・各支所総合窓口室



申請に必要な書類など、詳しくは健康対策課にお問い合わせください。

☎ 健康対策課 ☎0859-54-5206

米子税務署からのお知らせ

【令和4年分所得税の確定申告】

① 確定申告書の作成・提出はe-Taxまたは郵送で！

多くの方が訪れる確定申告会場に出向かなくても、マイナンバーカードとICカードリーダーまたはマイナンバーカード対応のスマートフォンがあれば、e-Taxを利用して申告書を提出できます。また、事前に税務署でIDやパスワードを設定する手続きをいただければ、マイナンバーカードとICカードリーダーなどをお持ちでない方でも、e-Taxをご利用できます。感染リスク軽減の観点からも、ぜひご自宅からのe-Tax申告にご協力ください。

作成コーナー



【確定申告書等作成コーナー】

② 確定申告書等作成コーナーの入力方法は動画でチェック

確定申告に関する情報は、国税庁ホームページの「確定申告特集」をご覧ください。



スマホ申告



医療費控除



マイナンバーカード方式


こちらからアクセス！



確定申告 動画



③ 確定申告会場のご案内

申告会場	米子コンベンションセンター（ビッグシップ）2階国際会議室 米子市末広町294番地
開設期間	令和5年2月16日（木）～令和5年3月15日（水） ※本年は感染症対策の一環として、1月30日（月）～2月13日（月）の期間においても「米子地方合同庁舎5階会議室（米子市東町124番16号）」で申告相談を受け付けます。 ○土・日・祝日は税務署の閉庁日であり、申告の相談及び窓口での申告書の受付は行っていませんので、ご注意ください。 ○閉庁日であっても、ご自宅等からのe-Tax、郵送又は税務署の時間外収受箱への投函により申告書を提出することができます。 ○2月14日（火）及び2月15日（水）は、米子コンベンションセンターの会場設営のため、米子地方合同庁舎5階会議室において、少人数で申告相談に対応することとしております。 ○マイナンバーカードを使用して、e-Taxにより申告する場合は、マイナンバーカードのパスワード（3種類）が必要となりますので、ご準備ください。
受付時間	9時から16時まで（相談時間は9時から17時まで）
注意事項	確定申告会場への入場には、入場できる時間枠が指定された「入場整理券」が必要です。入場整理券は会場で配付しますが、LINEアプリを通じたオンライン事前発行も可能です。 入場整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。 【友だち追加はこちら！】 

※大山町での申告受付については、折込チラシをご覧ください。

☎ 米子税務署 個人課税第一部門 ☎0859-37-3338（ダイヤルイン）



令和5年1月より軽自動車の新しいシステムがはじまります

●車検時の納税証明書の提示が原則不要になります

令和5年1月から軽JINKS（軽自動車税納税確認システム）の導入により、軽自動車税（種別割）の納付情報が軽自動車検査協会にてオンラインで確認できるようになります。これにより車検の際の納税証明書の提示が原則不要となります。

注意点

- ・対象となるのは軽四輪・軽三輪のみです。二輪の小型自動車はこれまでどおり納税証明書の提示が必要です。
- ・金融機関の窓口やコンビニエンスストアで納付した場合、納付情報の提供に時間を要します。納付後すぐに車検を受ける場合はこれまでどおり納税証明書を提示してください。
- ・中古車の購入直後や他市町村から転入された直後などはオンラインによる納付確認ができない事がありますので、納税証明書の交付申請が必要となる場合があります。

●軽自動車OSS（軽自動車保有関係手続きのワンストップサービス）が始まります

軽自動車OSSとは軽自動車を保有するために必要な各種手続き（申請・申告・納付）をパソコンからインターネットで行うことができるワンストップサービスで、令和5年1月からサービスが開始されます。

- ・対象となるのは軽四輪・軽三輪の新車購入時の手続きのみです。
- ・スマートフォンやタブレット端末からの申請はできません。

☎ 税務課 ☎0859-54-5208



御来屋駅外トイレ工事を 行っています

御来屋駅外トイレの新築工事の期間は令和4年11月下旬から令和5年3月中旬までです。期間中はトイレの使用ができなくなり、利用者の皆さまにはご迷惑をおかけします。なお、ホーム内のトイレは使用可能です。

☎ 財務課

☎0859-54-5200 ▲建替前の御来屋駅外トイレ



110番通報の適正な利用をお願いします

「110番」は、事件・事故等に遭われたり、目撃した場合に警察官が一刻も早く現場に駆けつけるための「緊急専用電話」です。緊急性のない要望・相談などは警察総合相談電話（#9110）または、各警察署、交番・駐在所へ連絡してください。

☎ 琴浦大山警察署
☎0858-49-8110



▲琴浦大山警察署
ホームページ



司法書士による「無料法律相談会」 を行います

相続、不動産登記、成年後見などの相談会です。

◆日時

2月8日（水）、3月8日（水）
いずれも14時～16時（前日までに要予約）

◆場所

米子コンベンションセンター
☎・予約先 鳥取県司法書士会
☎0857-24-7024



令和5年度国有林モニター募集

国有林の事業運営等について、国民の皆さまの理解を深めるとともに、ご意見やご要望をお聞きして国有林野行政に反映させるため、国有林モニターを募集します。

◆任期 令和5年4月1日～令和6年3月31日

◆対象 鳥取県内にお住まいで、森林・林業及び国有林に関心のある成人の方。

◆応募締切 令和5年1月31日

☎ 近畿中国森林管理局 総務企画部
企画調整課 林政推進係
☎06-6881-3412



▲詳しくは近畿中国森林管理局HPへ

～ 新成人の皆さんへ ～

20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったとき、病気や事故で障がいが残ったとき、家族の働き手がなくなったときに、働いている世代みんなで支えようという制度です。

国民年金は、20歳から60歳になるまで加入することが義務付けられています。

20歳になった方には、日本年金機構から国民年金加入のお知らせする通知が届きます。(※厚生年金に加入している方を除きます。)

20歳になってから、概ね2週間以内に「基礎年金番号通知書」「国民年金加入のお知らせ」「国民年金保険料納付書」「国民年金の加入と保険料のご案内」、保険料の免除・納付猶予制度と学生納付特例制度の申請書、返信用封筒が送付されます。

「基礎年金番号通知書」は、加入する年金制度の変更手続き(国民年金⇄厚生年金)や年金請求手続きなど一生をとおして使用しますので、大切に保管してください。

「国民年金加入のお知らせ」が届かない場合は、米子年金事務所に相談ください。

国民年金のポイント

◎将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

◎老後のためだけではありません

国民年金には年をとった時の老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障がいが残った時に受け取れます。また遺族年金は加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族(「子のある配偶者」や「子」)が受け取れます。



<https://www.nenkin.go.jp/tokusetu/20kanyu.html>

日本年金機構「20歳になられた方への特設案内ページ」はこちらから

国民年金の保険料

国民年金の第1号被保険者の保険料は月額16,590円(令和4年度)で、納付期限は翌月末(例えば、4月分は5月末まで)です。保険料をまとめて前払い(前納)すると保険料が割引されます。口座振替やクレジットカード納付もできます。

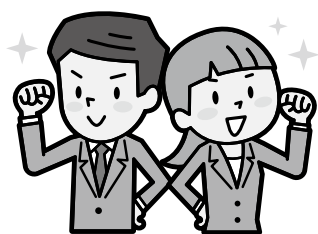
付加保険料制度

国民年金の保険料に加えて、1カ月あたり400円の付加保険料を納めることにより、老齢基礎年金に付加年金が上乘せされる制度です。納付月数に応じて受け取る年金額の年額が「200円×納付月数分」上乘せされます。

付加保険料を納めるためには、申し込みが必要で、申し込みをした月から付加保険料を納めることになります。

お手続きをご

希望の方は、役場窓口または米子年金事務所にお申し出ください。



「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

★「学生納付特例制度」

学生の方でご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部の海外の大学の日本分校に在学する方です。

★「納付猶予制度」

学生でない50歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

☎ 米子年金事務所

☎ 0859-34-6111

本庁住民課

☎ 0859-54-5210

大山支所総合窓口室

☎ 0859-53-3311

中山支所総合窓口室

☎ 0858-58-6111

健診受診費用の一部助成しています！



受けなきや損！
受けたら申請
お早めに

国保人間ドック

今年度、国保人間ドックの助成金を増額しています。
 大山町国民健康保険に加入されている方で
 40歳（昭和57年4月1日～昭和58年3月31日生まれ）の方は**上限35,000円**、
 41～74歳（昭和23年4月1日～昭和57年3月31日生まれ）の方は**上限20,000円**の助成。
 ＊がん検診の一部を受けられなかった場合は助成金を減額させていただきます。
 ＊人間ドックには、子宮がん・乳がん検診は含まれません。
 ＊町が実施する特定健診及びがん検診（胃カメラ検診を含む）との重複受診はできません。

脳ドック

助成額：7,000円
 対象：50・55・60・65・70歳の方
 （令和5年3月31日時点）

乳房超音波(乳腺エコー)検査

助成額：1,500円
 対象：30～39歳の女性
 （昭和58年4月2日～平成5年4月1日生まれ）

受診・申請方法

直接医療機関へ予約し、できるだけ令和5年2月末までに受診してください。医療機関の都合により2月末までに受診できない場合、3月の受診でも可としますが、期限までに必要書類をそろえて申請してください。医療機関の指定はありません。費用の全額を医療機関窓口でお支払いください。

【申請場所】健康対策課（保健福祉センターなわ内） **最終申請期限 令和5年4月28日**

【申請に必要なもの】

- ①大山町健診該当票 ②健診結果（乳房超音波は口頭で確認） ③領収書
- ④通帳（役場に登録がない場合のみ）

詳しくは、5月に送付した健診関係書類に同封しています「令和4年度 大山町健診のしおり」をご覧ください。
 健康対策課 ☎0859-54-5206

お風呂の事故『冬の熱中症』をご存じですか？

長風呂や高温での入浴により体が温まることで血管が広がり、血圧が低下して起きる体調不良のことを「冬の熱中症」と言います。鳥取県では年間約100人の方が入浴中に亡くなっており、死亡者数は交通事故死亡者の約4倍です。

入浴中の事故を防ぐために

- ・入浴前には家族に一声かけてから
- ・浴室・脱衣所も暖かく
- ・お湯は41度以下で10分まで
- ・転倒防止の手すりの設置を



「令和3年度 大山町地方創生事業」

外部検証委員会検証結果をお知らせします

大山町は、「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、令和2年3月に5カ年計画の「第2期大山町ひと・くらし・しごと創生総合戦略」(以下、総合戦略)を策定し、その計画に沿った事業を、地方創生交付金を活用して行っています。

総合戦略外部検証委員会では、実施事業について年度ごとにその効果を数値目標に限らず、幅広い視点から検証を行うこととしており、今年度は、8月9日に実施しました。

昨年度に実施した地方創生事業について、次のとおり委員の方からご意見をいただいたので報告します。

この検証結果を踏まえ、「第2期総合戦略(令和2年度から令和6年)」に基づいて引き続き事業を展開します。

大山町の将来を見据えた地方創生に関する事業提案がありましたら企画課までご連絡ください。

企画課

☎0859-54-5202

【全般的な意見】

◆複数年で実施する事業はロードマップが示してあると評価しやすい

◆外から来ていただけのような施策に予算を使うのが一番良い。大山寺周辺旅館の受け入れ態勢の強化の事業は、県外の高校生に教育旅行として大山町に滞在してもらい、体験授業や地元企業との交流機会を設けるなど、とても良い取り組みだと思つ

◆地方総合戦略は、人口減少社会の中でいかに地域に人をとどめるか、地方創生のポイントは人口のダムを造るということを念頭に置いて、地方総合戦略を体系的に立案してほしい。



大山町ひと・くらし・しごと創生総合戦略外部検証委員会

団体名	氏名 (敬称略)
大山町商工会 事務長	谷田 香里
鳥取県漁業協同組合 御来屋支所長	二宮 瑞穂
西部総合事務所 農林局 副局長 地域創生コンシェルジュ	前田 喜功
鳥取大学 地域学部 教授	多田 憲一郎
鳥取銀行 名和支店長	野口 博史
山陰合同銀行 名和支店長	赤井 浩二
大山町職員労働組合 副執行委員長	天島 かおり
新日本海新聞社 執行役員 西部本社総局長次兼地域プロデュース局長	足立 芳郎
株式会社中海テレビ放送 メディア創造本部 報道部 課長補佐	久米 真理恵
大山町女性団体連絡協議会 会長 食生活改善推進委員会 名和支部長	杉原 純子
大山町女性団体連絡協議会 副会長 大山女性の会会長	桑原 可菜子

※検証結果はP19～21です。




▲地域コミュニティケア体制構築
(暮らしの保健室開催)



▲情報インフラの整備
(地域自主組織のオンライン交流会)

大山町ひと・くらし・しごと 創生総合戦略外部検証委員会 結果

(令和3年度 実施事業の検証)

番号	事業名称	事業内容	主な意見
1	来訪者受入体制強化 大山寺周辺旅館の受入体制の強化	特定非営利法人very50へ補助 地域の課題解決に向けた主体的で深い学びを探求する教育旅行への補助制度を創設し、教育旅行を主催する団体に対し費用の補助を行った	<ul style="list-style-type: none"> ・県外の学生に大山町の魅力を感じてもらおうきっかけになると良い ・全国的に学生数も少なくなる中、参加人数で事業を判断するのではなく、中身の充実が求められる まだまだブラッシュアップが必要である
2	地域の魅力向上 文化歴史資産の活用	大山ツーリズム協議会へ補助金交付 大山の歴史資産を活かした商品開発のために大神山神社奥宮を題材とした「折り紙建築オリジナルカード」の試作品を作成した	<ul style="list-style-type: none"> ・「折り紙建築オリジナルカード」ができれば、屋内アクティビティとして活用することで、悪天候時にも大山で楽しめるものを提供することができると考える
3	地域の魅力向上 文化歴史資産の活用	有限会社ジャプロへ委託 周遊型謎解き宝探し実行委員会が行うイベント「大山山麓の謎解き宝探し ～スマホでGO～」において、大山町の出題スポットとして宝物館 霊宝閣・大山時間ショップの2か所を拡充した	<ul style="list-style-type: none"> ・「大山山麓の謎解き宝探し」のイベントにおいて、日本遺産をテーマにした点が良かった。日本遺産に興味を持ってもらうきっかけになると良い 
4	来訪者満足度の向上 高度人材活用	(一社) 大山観光局へ業務委託 企画能力、ガイド実地経験のある高度人材を確保し、既存旅行商品の調査・分析、マーケティング、ガイドとして活躍できる人材の育成を行った	<ul style="list-style-type: none"> ・大山の来訪者が本当に喜び望んでいるツアーの企画を多く開発し、満足していただけるよう更なる努力を期待する
5	テゴテゴプロジェクト	mof.に業務委託 テゴテゴプロジェクト推進のための受け皿となる大人サポーターの募集と講座を行い、ファシリテーション能力向上等の育成を行った	<ul style="list-style-type: none"> ・18の事業の中で一番いい取り組みだと感じた 昨年はコロナ禍で「大人サポーター」の育成に力を入れたということでアフターコロナの活動に注目したい
6	大学サテライト拠点の活用	慶應義塾大学玉村研究室に業務委託 慶應義塾大学と鳥取県・日本財団が共同で開発した「つながりの豊かさ指標」を活用し、コロナ禍における住民の生活実態調査を行った	<ul style="list-style-type: none"> ・「コロナ禍における大山町民の暮らしに関する調査」を実施し、大山町民の課題意識や地域活動の必要性などの住民の実態を確認した 大変意義深いことである 今後の実践的活動に期待したい

番号	事業名称	事業内容	主な意見
7	社会的課題解決への起業	①株式会社エムケイサービスと②ichibakeryに新規創業（第2創業）のために補助を行った ①大山寺エリアで年間を通して楽しめるアクティビティの拠点 ②地域密着・子育て応援型ベーカリー	・社会的課題をビジネスの力で解決して、社会にインパクトを与えるソーシャルビジネスにより、地域に雇用を生み出すことは地域経済の発展に重要である この動きをさらに加速してほしい
8	全体に通じる取り組み 情報インフラの整備	合同会社HACKLABに業務委託 10地区全ての地域自主組織と意見交換を行い、「オンラインを活用した地域づくり」をテーマに、無料ビデオ通話システム「Zoom」の活用講座、オンラインを活用した地域事例の勉強会を実施した	・コロナ禍において、大山町内の10地区の地域自主組織の拠点を結び、ズームを活用したオンライン交流会を実現した。町内に情報インフラを整備する上で重要な契機となるものであり、この成果をさらに発展させてほしい
9	全体に通じる取り組み 情報インフラの整備	町内の様々な世代が最新の情報や必要な情報を得ることができるようニーズ調査を行い情報施策に求められる事業展開の観点を調査した	・アンケート調査で通信情報機器の利用状況、利用しているSNS等が把握でき今後の情報発信方法の方向性が見えた ・大山チャンネルは視聴者の満足を得られるよう努力が必要である
10	全体に通じる取り組み テクノロジーの活用	合同会社TENGへ業務委託 一般的に活用される頻度が高くなっているGoogleの無料アプリ（ドキュメント・スプレッドシートなど）やJamBoard、Canvaの使い方勉強会を実施した	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、テクノロジーを活用できる人材育成であり、このような「学びの場」をどんどん展開してほしい ・3回の勉強会で63人の参加があったこと、住民の関心度が高かったことは評価できる
11	全体に通じる取り組み SDGsの取り組み推進	合同会社TENGへ業務委託 SDGsのゴールでもある、教育、福祉、ジェンダーにテーマを設定し、SDGsとは何かを対話形式で学びを深めた	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsは取り組むべき目標であり、住民、事業者等において理解を深め、行動につなげる事ができる事業であったと考える
12	定住、子育て、健康維持のための仕組みを作る 地域コミュニティケア体制構築	地域自主組織なわのわに業務委託 大山町における地域コミュニティの包括的なケア体制構築に向けて、ヒアリング調査、モデル活動「暮らしの保健室」の開催及びコミュニティケア勉強会を開催した	・非常に重要な事業だと思う モデル活動の「暮らしの保健室」、コミュニティケア勉強会等は今後も継続して行うべき



番号	事業名称	事業内容	主な意見
13	地域の人材と新たな人材で産業を発展させる 販路拡大	地域課題解決のために新規事業及び販路拡大に向けた事業に対し、経費の一部の補助を行った	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい事業でも数多く起業できれば大きい事業となり複合的に経済を豊かにして町民を幸せに導くと考える 今後、多くの小さい起業が実現することを期待する ・各事業者の取組みがどのような実績、効果を生んだのかの検証フローが必要
14	地域の人材と新たな人材で産業を発展させる インターンシップ活用	特定非営利法人学生人材バンクに業務委託 地域おこし協力隊事業の後方支援として、スキルアップ研修、隊員の活動相談と求められる観点の相談などを行なった	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、大山町内の地域おこし協力隊に対する様々な側面でのフォローやブラッシュアップを行い、地域おこし協力隊の仕事の効果を高めることを目的としたものである 地域振興において重要な事業であり、事業を評価するKPIの設定も適切である。
15	地域の人材と新たな人材で産業を発展させる 新たな働き方	(一社) Work Design Labに業務委託 大山町で取り組む内容として掲げている、企業フィールドづくり、アウトドアフィールドを生かした滞在型観光、オンライン教育、少子化対策をテーマに事業化に向けた打合せと助言を受けた	<ul style="list-style-type: none"> ・町内人材の不足や町内人材では対応が難しいことに対し都市部人材の活用は今後見込まれる ・東京のWDLだけに任せると町内の産業の事は分からないので商工会など町内の詳しい人材も活用すべき
16	地域の人材と新たな人材で産業を発展させる 観光施策、インバウンド	株式会社アーチ・ヒーロー北海道に業務委託 有識者にナショナルサイクルルート選定委員である(株)アーチ・ヒーロー北海道の高橋氏を招へいし、町内コースの実走を通じて、コース提案及びコースの課題等の助言を得た	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車ツーリズムを観光の軸にする予定の大山町において、有識者の助言を得て町内のサイクリングコースを検討する事業である 今後は、これらのサイクリングコースの利用について更なる検討や整備を期待したい
17	地域の人材と新たな人材で産業を発展させる 海、里の観光推進強化	株式会社ベルカディアから購入 海側での観光客の滞在時間の延長及び海と山をつなぐ周遊観光の推進のためにレンタサイクル等のアウトドアアクティビティ構築などを行うための電動アシスト付きスポーツ自転車及び付属品を20台購入した	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車ツーリズムを観光の軸にする予定の大山町において、自転車ツーリズムを実施するための設備投資である 電動アシスト自転車およびその付属品を購入して、さらにその試乗会も開催して認知度向上も図った 今後は、これらの自転車の活用に期待したい
18	地域の人材と新たな人材で産業を発展させる 新たなコンテンツ開発	有限会社大喜建設が工事を請負 常設マウンテンバイクコースとして利用するための暗渠排水管の活け替え・案内看板の整備・支障木の伐採によりコース整備を行った	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取うみなみロードでの本格的なライド、観光客や初心者向けの電動アシスト式自転車に加え、種類の違うマウンテンバイクとそのコースを町としてどのように発信していくか、次年度以降の戦略が鍵となると考える



大山恵みの里だより vol.172



新年おめでとうございます

皆様にとって幸多い一年となりますようお願い申し上げます。本年も「道の駅 大山恵みの里」・「新鮮野菜直売所 みくりや市」・大山恵みの里 公社を宜しく願っています。

●初売り

○みくりや市は1月5日から通常営業
○道の駅は1月2、3日は午前10時
〜、4日から通常営業

※振舞いそばを食べに来てほしい。

(1月2日午前10時から先着150食です) 広報だいでせん12月号に午前9時からとしました。訂正して、お詫び申し上げます。

▼「大山おこわ」のパッケージが変わりました

原材料などの値上げにより、新パッケージの「大山おこわ」を100円値上げさせていただきました。発売開始以来、1000個を超える売り上げで、ご自宅用、お土産用など売れ行きは好調です。今後も大山町の食の魅力を発信していきます。

▼冬は鍋料理

寒い冬は、鍋料理というご家庭も多いかと思えます。オソドックスな鍋は、肉や魚を入れた寄せ鍋、これからの力ニを使った力ニすぎ、温まるチゲ鍋など鍋料理の種類もたくさんあります。

ある調査で、日本人がひと冬に食べる鍋の回数は、約11回で、鳥取県は第7位らしいです。



▲温かい鍋で暖まりませんか

▼鍋料理の具材は町内産で

甘い白ねぎ、白菜、大根、春菊、水菜など「大山くろぼく育ち」の野菜をたっぷり入れて召し上がってください。

また、地元で捕獲解体されたジビエ肉も、道の駅で販売をしています。お好きな材料をお選びいただき、鍋料理をご堪能ください。



はい!

消費生活相談窓口です

口座情報を聞き出す手口も

「還付金詐欺に注意!!」

*ATMで還付金は受け取れません



【事例1】 役場職員を名乗る電話があり、「介護保険料の還付金がある。今日中にATMで手続きをすれば間に合う」と言われた。すぐに近くのATMコーナーへ行き、携帯電話で指示を受けながら操作をしたところ、口座の残高がゼロになった。

【事例2】 健康保険料の払い戻しがあるとの電話があり、手続きを依頼した。その後、払い戻し先の金融機関を名乗る人から電話があり、口座番号や暗証番号を伝えた。しかし、心配になって金融機関に問い合わせたところ、口座から送金されていることが分かった。

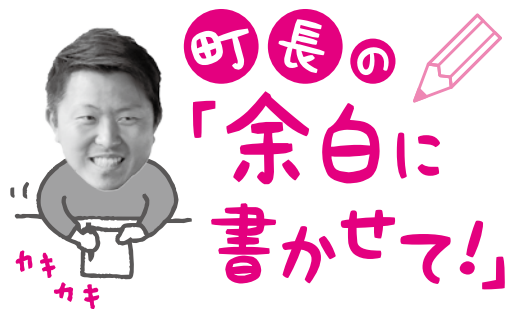
【アドバイス】

- 「お金が返ってくるのでATMに行くように」という電話があったら詐欺です。役場や金融機関が電話で手続きの案内をすることはありません。相手にせず、すぐに電話を切って役場や警察に相談しましょう。
- ATMの操作の際には、振込み金額を「受付番号」と言ったり、「振込」ボタンを自分の口座への振込みだと誤解させるなど、言葉巧みに錯覚させて送金させられています。
- 口座情報を教えてしまった時には、すぐに金融機関に連絡し、利用停止などの手続きを依頼しましょう。キャッシュカードや通帳が手元にあっても安心はできません。本人になりすまし、インターネットバンキングを悪用して預金を他の口座に不正に送金する手口の還付金詐欺も見受けられます。

*お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。

大山町役場住民課 (平日) ☎0859-54-5210

鳥取県消費生活センター (土日) ☎188 (全国共通ナビダイヤル) ☎0859-34-2648



～ episode 49 ～

大山町長 竹口 大紀



▲2023年はアウトドアアクティビティで健康づくりを

秋頃から、自転車を健康づくりに活用しています。週末に時間ができたときには、家族みんなで自転車に乗って、町内のいろいろなところに出かけてきました。

普段、車で移動するときには気づかない景色を堪能できることが、サイクリングの魅力なのかもしれません。子どもたちの交通安全に気を配るのが専らの役目で、それどころではありませんが…。

大山町では「アウトドアライフ構想」を掲げ、他にはない大山の特徴であるアウトドアフィールドを生かす取り組みを進めています。

みなさんにアウトドアライフの取り組みを広めることと併せて、自らも実践者となれるよう努力していきたいですね。新年も大山町のさらなる発展のために尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

大山チャンネル113

[新番組放送時間]

(6:00/9:00/12:00/15:00/17:00/
18:00/20:00/21:00/24:00)

◇PICK UP大山

(1/1～、1/11～、1/21～)

大山町のニュース、地域の出来事、暮らしに役立つ情報などをピックアップ。

大山町の“いま”が見える話題をお届けします。大山チャンネルならではの住民参加企画や地域密着の番組をお楽しみに。

<主な放送内容>

- ◆1/1～ 一挙公開!正月は朝から晩まで大山チャンネル
- ◆1/11～ 新成人SP (成人式、町長×新成人トーク)
- ◆日本一早い今年の一文字 ほか

【番組への情報提供・問い合わせ】

株式会社アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス

担当：貝本・白石

大山町富長159-1 BIKAI 2F

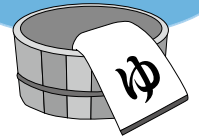
☎0859-54-3785 daisenchannel@gmail.com

全国のケーブルテレビ人材が滞在研修

大山チャンネルでは、全国各地でケーブルテレビを制作するディレクターを対象に滞在型研修を行なっています。大山チャンネルの番組づくりに参加しながら、テレビ制作の知識やノウハウを磨いてもらう事業です。11月には、大分県杵築市のケーブルテレビの女性スタッフが2週間滞在しました。今後も大山チャンネルを通じて、全国の人たちを大山町に呼び込んでいく方針です。2023年も応援よろしくお願いいたします。



なかやま温泉 だより vol. 103



◆なかやま温泉
☎0858-49-3330

明けましておめでとうございます。
なかやま温泉ゆーゆー倶楽部ナスパ
ルです。

皆様におかれまして、幸多き良
年になりますようお祈り申し上げま
す。令和5年も中山温泉館・生活想
像館をよろしく願っています。

〈1月イベント情報〉

『中山温泉朝市』
令和5年1月の第1日曜日は元旦
のため開催いたしませんので注意
ください。

『ナスパルシアター』

映画『Coda あいのうた』

自然に恵まれた海の町で暮らす高
校生のルビーは、耳の聞こえない両
親と兄の日常生活のサポートをして
いた。高校の合唱部に入部したルビ
ーは、歌の才能を発揮。顧問に名門
音楽大学の受験を勧められるが、家
族を残して夢を追うべきか、諦める
べきか。ルビーの選択とは。家族の
想いとは。

【日時】 1月21日(土)

10時・14時の2回上映

【場所】 中山温泉わくわくホール

【料金】 大人 1,000円
中学生以下 500円

未就学児 無料

【お風呂の日】 1月26日(木)

毎月26日は『お風呂の日』

ポイント5個プレゼント

【冬物大処分市】

毎回、多くのお客様で賑わい、恒
例となった大処分市を今年も開催し
ます。

衣料・雑貨・靴・寝具・バッグな
ど掘り出し物満載、早い者勝ちの大
処分市です。

【日時】 1月28日(土) 10時～17時

29日(日) 10時～15時

※29日はお買い上げ1,000円以
上で中山温泉入浴券1枚進呈

【場所】 わくわくホール・展示ホ
ールなど

【ご利用案内】

営業時間 10時～21時
(20時30分受付終了)

休館日 毎月第2月曜日

料金 大人440円 小人220円

○お得な回数券、ポイントカードも
あります。

○毎週金曜日：メンズズデー

毎週水曜日：レディースデー

※それぞれポイント2個進呈

〈年末年始の営業について〉

12月31日(土) 20時閉館

19時30分受付終了

元旦より通常営業いたします

元日より通常営業いたします

元日より通常営業いたします

元日より通常営業いたします

元日より通常営業いたします

公共施設の年末年始の お休みについて

役場窓口業務・名和クリーンセ
ンター・公民館・図書館分館・
町内各診療所

12月29日～1月3日まで休業し
ます。

図書館本館

12月31日～1月5日まで休業し
ます。

ピアノお売り下さい!!



訪問査定
無料

ピアノ調律師がお伺いいたします。

ご依頼は地元で安心のヤマハ正規特約店にご用命ください。

YAMAHA
平田ミュージック ☎0120-20-4501
〒683-0064 米子市道美町1-34



◆訪問鍼灸リハビリなら◆

晴れ海鍼灸院

院長 鳥本 悠介

健康保険を用いて、はり灸・リハビリを
受けてみませんか?
無料体験実施中!

TEL/FAX:0859-57-6220

〒689-3211

鳥取県西伯郡大山町御来屋988-7

Mail: halekaishinkyuin@gmail.com

HP: https://www.halekai-shinkyuin.com/

私たちのまち

12月1日現在 (前月増減)

○人 □: 15,364人(+19)

男: 7,434人(+7)

女: 7,930人(+12)

○世帯数: 5,650世帯(+8)

今月の税・保険料

- ・町県民税 (4期)
- ・介護保険料 (4期)
- ・後期高齢者医療保険料(4期)
- ・国民健康保険税(8期)

納期限 **1月31日(火)**

※期限までに納めましょう



発行：大山町役場
編集：総務課

〒689-3211

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

☎0859-54-3111

☎0859-54-2702

✉soumu@town.daisen.lg.jp

🌐https://www.daisen.jp/

印刷：有限会社米子プリント社